

IBM Weather Company Data Limited Edition

お客様は本契約に同意します。お客様が顧客の代行者として本使用条件に同意する場合、お客様は、顧客に本使用条件を遵守させる全権限を有していることを表明および保証するものとします。本使用条件に同意しない場合は、「クラウド・サービス」について、アクセスも、「同意」ボタンのクリックも、使用もしないでください。

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」に適用されます。本「サービス記述書」および関連する注文関連文書は、該当する場合、お客様の事業国に該当する「クラウド・サービス契約書」(<http://ibm.com/terms> に掲載)が適用される「個別契約書」(TD)であり、また「クラウド・サービス」の使用を規定する完全な契約を構成しません。

1. クラウド・サービス

IBM Cloud Service for Weather Company Data Limited Edition (以下「クラウド・サービス」といいます。)では、お客様が「データ」を受け取ることを可能にするアプリケーション・プログラム・インターフェース (API) および適用できる場合はその他の手段を使用します。「データ」とは、本「サービス記述書」に記載されたとおり、「クラウド・サービス」により提供される、過去の気象データおよび予報される気象データ (予報、天気図、注意報・警報および図表を含みますが、これらに限定されません。)をいいます。「クラウド・サービス」には、郵便番号、地域コード、市区町村、特別区、都道府県および周辺の観測地点に関する情報を提供する、適切なロケーション・マッピング・サービスも含まれています。

1.1 オファリング

1.1.1 IBM Weather Company Data Limited Edition

お客様は、この「クラウド・サービス」へのアクセスを取得する際に利用する「プログラム」で定義されている特定の API 機能のために、「クラウド・サービス」へのアクセスを許可する API キーを受け取ります。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション (処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=0815C3C04DF111E69D99A7F65171374C>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

本「クラウド・サービス」では、可用性 SLA は提供されません。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

本「クラウド・サービス」に適用される課金は一切ありません。

5. 追加条件

2019年1月1日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

5.1 使用許諾条件

お客様には、本書に従って提供される「データ」を、お客様の「エンタープライズ」内で社外秘で使用する、複製する、および表示することに限定される、非排他的な限定ライセンスが付与されます。ただし、お客様が本書に定められる「クラウド・サービス」および「データ」の使用に関する制限および条件を遵守していることが条件となります。

以下の第5.2(j)項に記載のとおりにお客様が「第三者が接するアプリケーション」を作成する場合のみ、お客様には、かかる第5.2(j)項の制約事項および義務によって制限される「第三者が接するアプリケーション」の一部として、また「第三者が接するアプリケーション」から分離できないものとして、本書に基づいて提供される「データ」を再配布するための非排他的な限定ライセンスが付与されます。

5.2 利用に関する制限

- a. お客様は、「データ」の部分に含まれるか、または掲載された、特定の気象情報、データ、または予報を変更することはできません。また、その他の方法で「データ」を編集、修正、変更、およびその二次的著作物(「米国著作権法」の定義に準じる)の作成を行わないものとします。
- b. 本書に明示的に許可されているものを除き、お客様は「クラウド・サービス」または「データ」を再配布してはなりません。
- c. お客様は、「クラウド・サービス」や「データ」を、ターゲットを絞った広告やトリガー方式の広告として使用したり、テクノロジーに接する消費者ユーザーの所在地に関連する「データ」に基づいた広告(天気が誘因になる広告など)を提供したりしてはなりません。
- d. お客様は、「データ」および「派生コンテンツ」を、テレビやラジオ放送(無線、有線、衛星放送など)、または、あらゆる方法や媒体を通したり、使用したりして配信されるサブスクリプション方式のストリーミング・サービス(Sling Television、Netflix、Hulu、Amazon Prime Video、HBO GO、またはラジオに相当するものなど)により提供される種類のオフリングの一部として使用したりしてはなりません。
- e. お客様は、i) 商業上合理的な努力をもって、「データ」の部分がおお客様のコンピューター・システム、製品または管理下(以下、「お客様による管理」といいます。)から収集または抽出されることを防止し、ii) 「お客様による管理」から「データ」が収集または抽出されたことが明らかになったか、またはその合理的な疑いが生じた場合は、速やかに書面にてIBMに通知するものとします。この場合、両当事者は、お客様がかかる行為を軽減し、再発を防止するための商業的に合理的な計画を誠実に協議するものとします。両当事者がかかる計画に同意できなかった場合には、お客様は「お客様による管理」からすべての「データ」を速やかに削除するものとします。
- f. お客様は、APIならびに関連する仕様および文書はIBMの機密情報であり、本SDの条件に従わない使用および開示は認められないことに同意します。
- g. お客様は、IBMが、自己の裁量で、「データ」のスタイル、形式、または内容を随時変更したり、「データ」の部分を除くまたは中止したりできることを了承します。ただし、IBMは、「データ」の重大な変更に関して、同様の立場にある顧客に連絡する際には、連絡先にお客様を含めるものとします。
- h. お客様は、気象データを分析することで得られた結果がすべて助言的性格のものであり、提供される「データ」に関して講じられるあらゆる措置および判断はおお客様の自己責任で行われることを了

承し、それに同意します。お客様は、本書に基づいて提供される「データ」および気象予測に依拠することに伴うリスクを了承します。

- i. お客様は、お客様の目的のためにお客様が行う「データ」の使用が許可されるか否かを自ら判断し(たとえば、航空機の運航または公共の安全の目的に対して課される制限または要件を含みます。)、必要な場合は、「データ」を実行または使用する国(複数の場合があります。))において、必要なすべての使用許諾、許可、承認もしくは認可を政府機関から取得する責任を負います。また、本 SD に基づく IBM のライセンス付与は、上記のことを条件とします。
- j. お客様が第三者(お客様の取引先、ビジネス・パートナー、または製品のエンド・ユーザーなど)がアクセスできる形式または方法で、「データ」を再配布(表示、転送、実演、またはその他の方法で発信)する場合(以下「第三者が接するアプリケーション」といいます。)、お客様は以下のことに同意します。
 - (1) お客様は、現在または今後の気象や大気の状態を示すか、それらを分析することを基本的な目的とする「第三者が接するアプリケーション」の一部として、またはかかるアプリケーションを作成するために、直接的または間接的に「データ」を使用することを禁じられません。
 - (2) IBM は、「第三者が接するアプリケーション」のための気象および気象関連のコンテンツや情報の独占的な提供者です。従って、(i) お客様は、「第三者が接するアプリケーション」のいかなる場所にも、「データ」以外の気象および気象関連のコンテンツを表示しないものとします。(ii) お客様は、「第三者が接するアプリケーション」のいかなる場所にも、主たる事業内容が気象または気象関連の情報の作成、配布または表示から成る第三者から提供されたコンテンツを含めないものとします。ただし、お客様は、連邦、州、もしくは地方の政府機関、または政府の管理下にある組織から直接受領した気象または気象関連のコンテンツを含めることができます。またお客様は、「第三者が接するアプリケーション」で表示される「データ」に隣接して、IBM またはその関連会社(地域内、領域内、国内、または海外かを問わない。)以外の気象サービスのプログラムまたはコンテンツの広告を表示しないものとします。
 - (3) お客様は、「第三者が接するアプリケーション」または製品もしくはサービスに掲載される、「データ」に隣接するその他の「コンテンツ」について、IBM が提供、是認、資金援助、保証、または承認したことを示唆することを、直接的にも間接的にも行わないものとします。

5.3 クラウド・サービスの期間

お客様は、この「クラウド・サービス」へのアクセスを取得する際に利用する「プログラム」で定められている期間(以下「期間」といいます。)にわたって「クラウド・サービス」にアクセスできます。

「期間」の満了もしくは終了、お客様による解約、またはお客様のアクセスに対する IBM による中断もしくは失効のうち、いずれか早期に到来したものと同時に、お客様は、「データ」のあらゆる使用を直ちに中止し、すべての「データ」をお客様のシステムから速やかに削除するものとします。

6. オーバーライド条件

6.1 クラウド・サービスの解約

両当事者間の「クラウド・サービス」基本条件の「期間および解約」項にいかなる矛盾する規定があっても、以下の条件が優先します。

お客様は、いつでも「クラウド・サービス」の使用を終了することができます。IBM は随時、「クラウド・サービス」への参加または使用の一時停止、取り消し、制限または拒否を行うことができます。